

2012 NBRP メダカ - NIBB 精子凍結・人工授精トレーニングコース

セミナー案内

主催：NBRP メダカ-NIBB (バイオリソース研究室・光学解析室)
日程：2012年8月9日(木)13:00 ~ 8月10日(金)16:00
場所：基礎生物学研究所 1階 第1セミナー室(コース等は地下 ミーティングルーム)



【セミナー参加・見学者募集】

1次募集(講習会参加は定員に達しましたので終了しました。)

追加募集:講習会見学とセミナー聴講

締め切りは7月18日(水) 見学・聴講申し込み HPをご参照下さい。 http://www.nibb.ac.jp/medaka_course/

基礎生物学研究所(NIBB)では様々な生物を使って研究が行われていますが、ナショナルバイオリソースプロジェクトメダカ(NBRPメダカ)の中核機関としてメダカ研究者コミュニティへバイオリソースと情報の提供を行っています。今回、「精子凍結と人工授精法のトレーニングコース」を国内研究者向けに開催することにしました【メダカ(ゼブラフィッシュ)を対象】。コース合間などにいくつかの研究技術の講演を入れることにし、新学術研究領域「配偶子幹細胞制御機構」(領域代表吉田松生)にも協力頂き、セミナーも充実させました。IBBP(大学連携バイオバックアッププロジェクト)も始動しますので、モデル生物のバックアップ技術として重要な生殖幹細胞保存技術につながるコース&セミナーとなることを期待しています。

【プログラム】

8/9(木)

13:00~ガイダンス・精子凍結コースレクチャー

14:00~精子凍結実習コース

16:00~講演1~3

1. 「メダカ変異体を使った解析例・飼育のコツと成長の標準化について」
水産総合研究センター 吉浦 康寿 博士
2. 「生きた個体の深部を観察する顕微鏡技術」
基礎生物学研究所 野中 茂紀 博士
3. 「メダカ TILLING の現状」
慶應義塾大学医学部 谷口 善仁 博士

18:00~懇親会

*講演演題は仮題です(6月末確定予定)。

*講演の会場は、1~4はバイトレミーティング室(BF1)、5~6は第1セミナー室です。

8/10(金)

9:00~人工授精コースレクチャー

9:30~人工授精実習コース

11:30~講演4~6 (途中昼食時間あり)

4. 「遺伝子改変メダカを用いた小胞体ストレス応答の解析」
京都大学大学院理学研究科 石川 時郎 博士
5. 「生殖細胞の凍結による魚類遺伝子資源の長期保存」
東京海洋大学海洋科学部 吉崎 悟朗 博士
6. 「凍結融解後の細胞の生存性は融解速度に支配される」
東京海洋大学海洋学部 関 信輔 博士

15:30~受精卵チェックと基生研見学

(水生生物室・光学解析室・野中研)



NBRP



生物遺伝資源のバックアップ拠点
大学連携バイオバックアッププロジェクト
Interuniversity Bio-Backup Project for Basic Biology

主催：NIBB 生物機能解析センター 光学解析室
バイオリソース研究室(NBRP-Medaka)

共催：新学術領域研究「配偶子幹細胞制御機構」
共催：IBBP(大学連携バイオバックアッププロジェクト)

世話人基礎生物学研究所 亀井 保博、成瀬 清、慶應義塾大学 谷口 善仁

※(問合せ先)生物機能解析センター光学解析室 亀井 保博 Email:ykamei@nibb.ac.jp